

鳴教大総第103号
令和2年8月5日

関係大学長
関係機関の長 殿

国立大学法人鳴門教育大学長
山 下 一 夫



教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学では、下記の要領により教員を公募することになりました。

つきましては、貴学（機関）関係者に御周知いただきますようよろしくお願いいたします。

敬具

記

- 1 専攻名（コース名） 高度学校教育実践専攻 教職実践高度化系
子ども発達支援コース 特別支援教育分野
- 2 職名及び人員 准教授又は講師 1名
- 3 専門分野 特別支援教育実践学
- 4 資格
(1) 修士の学位、もしくは、それに準ずる研究業績を有し、教育上の能力を有する者。
(2) 専門分野の研究業績とともに、小・中・高等学校・特別支援学校のいずれかで教育実践経験（1年以上の常勤の教員経験）を有していることが望ましい。
(3) 学校現場に行き、学校教員と連携して教育研究ができる者。
(4) 大学運営、社会貢献等の業務に積極的に取り組むことができる者。
(5) 国籍は問わない。ただし、本学での職務遂行上必要な日本語運用能力を有する者。
- 5 担当予定授業科目
大学院 教職協働力実践演習Ⅰ・Ⅱ、教職基礎力開発演習Ⅰ・Ⅱ、今日的な教育課題とその対応Ⅱ、特別支援・通級指導実習、学校課題フィールドワーク（特別支援教育）、総合インターンシップⅠ・Ⅱ（特別支援教育）、教育実践研究Ⅰ・Ⅱ、特別支援教育における医療・教育の連携A・B、特別支援教育 心理学・教育学の連携B 等
学部 人権確立の歴史、特別支援教育実践基礎演習、教職実践演習（幼・小・中・高）、特別支援教育専修実習、特別支援教育実習、卒業研究 等
- 6 採用予定日 令和3年4月1日
- 7 任期 3年（特定年俸制適用）
テニユア審査を経て再任された場合は無期雇用。
- 8 公募締切日 令和2年9月14日（月）午後5時（必着）

9 提出書類

(1) 履歴書（本学所定の様式による。写真添付のこと。）

(2) 業績目録（本学所定の様式による。）

(3) 主要な著書・論文 3点（現物，抜刷，コピー可）

提出する著書・論文にそれぞれ200字程度の要旨を添付すること。

(4) 本学着任後の抱負（1200字程度）

※本学所定の様式（「履歴書」「業績目録」）は、本学のウェブサイト

（<http://www.naruto-u.ac.jp/staff.html>）からダウンロードできます。

10 書類提出先 〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748番地

国立大学法人 鳴門教育大学長 山下 一夫 宛

※郵送する場合は「書留」とし，封筒の表に「特別支援教育実践
学担当教員応募書類在中」と朱書きのこと。

11 問い合わせ先

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

国立大学法人鳴門教育大学 高度学校教育実践専攻 教職実践高度化系

子ども発達支援コース 特別支援教育分野 伊藤弘道

E-mail hito@naruto-u.ac.jp

※給与などについての問い合わせ先

鳴門教育大学総務部総務課人事計画係

Tel 088-687-6036（直通） E-mail jinji@naruto-u.ac.jp

12 その他

(1) 提出書類は返却しません。返却を希望される場合には，その旨を記載してください。

応募書類に関する秘密は厳守いたします。また，本公募手続きにより本学が取得した
個人情報は，「独立行政法人等の所有する個人情報の保護に関する法律」に基づき，適
正に管理します。

(2) 原則として，面接及び模擬授業を行います。ただし，旅費は支給しません。

(3) 本学においては，国籍・性別にとられないという理念に基づき，公平な人事を行っ
ています。また，教員選考に際して複数の候補者の業績が同等であった場合には女性
を積極的に採用しています。

(4) 本学は，地方公務員から引き続き大学教員に採用される場合でも退職手当の通算は
できない扱いになっています。

(5) 採用された場合，可能な限り鳴門市近郊に在住することが望ましい。

以上